

経費回収率の向上に向けたロードマップ

国土交通省からの事務連絡「下水道事業における収支構造適正化に向けた取組の推進についての留意事項」（令和２年７月２２日 国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官発出）に基づき、経費回収率の向上に向けたロードマップを以下に示します。

（１）経営の目標

下水道サービスを将来にわたって提供し続けるためには、財政状況を健全に保ちつつ、計画的に投資を進める必要があります。そのため以下のとおり経営目標を設定しています。

指標	令和６年度（実績）	経営目標
経常収支比率（％）	104.9	100 以上
経費回収率（％）	110.8	100 以上

（２）経費回収率の向上に向けたロードマップ

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
経営戦略期間													
経営戦略改定													
経営戦略見直し													
下水道使用料の算定													
経常収支比率													
経費回収率													

経費回収率の向上に向けて、予防保全を強化し、突発的な修繕費用の抑制に努めます。

（３）下水道使用料の定期的な検証

令和７年３月に下水道使用料改定の必要性について検証を行いました。あわせて投資財政計画のシミュレーションも実施し、経営目標の維持を目指しています。また少なくとも５年に一度は、下水道使用料改定の検証を行う方針です。

（４）経営戦略の見直し

毎年度進捗管理（モニタリング）を実施するとともに、５年に一度はローリングを行います。あわせて投資財政計画についても、事業の進捗状況や社会情勢の変化を踏まえ、PDCA サイクルを通じて、適宜見直しを行い、経営の適正化に努めてまいります。